



ひまわりライス通信

H30.9月
No.108

皆さんこんにちは、伊藤です。9月4日～5日にかけて台風21号がすごい勢いで通過しましたが、幸いに雨はさほど降らなく強風だけだったので、稲は倒伏せずすみしました。(*/3)ヨコタ しかし、今年は本当に天候に悩まされる年ですね…。天変地異でしょうかね？それでは、今月もいってみよう。(。ω。)



8月28日今季最後の生育調査をしています。ピンクの紐から黄色の紐の間の株の草丈や穂数・穂長などを計測していきます。

ゆめびりか		
NO	穂長	穂数
1	60	13.8
2	61	12.7
3	63	14.6
4	63	14.8
5	63	14.5
6	60	14.4
7	61	17.0
8	67	14.4
9	64	15.9
10	62	15.0
平均		28
	株間	14cm

計測したら穂数の平均値を出し、平均に近い株を2株刈り取ります。上の表でいったら、平均が28なので、5と7番の株ですね。



刈り取った稲を一株ずつ束ねています。これは…そうです、毎年恒例の不稔調査の準備です。Σ(□Ⅲ)



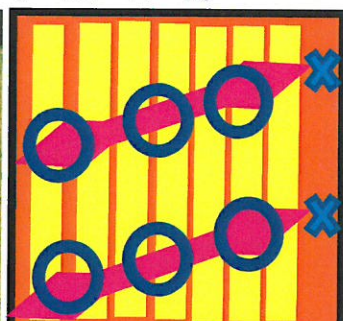
ひまわりライスの役員さんと職員で一畝ずつ数えているんです。その中に不稔粒が何粒あるかも数えているんですよ。(+ω+)



何株もあるから大変です。集中してやらないと、数が分からなくなってしまいます。でも、たまに息抜き(^_^)今年、遅れ穂や不稔粒がちよつと多い年ですね。



9月12日坪刈りをやっています。サンプルになる稲を実際に刈取り、収穫量を予想する為に行います。各地区みんなで手分けしてやっていますよ。



坪刈の仕方は、圃場を2区に分けて、×印を目安に対角線上に移動しながら、刈り取っていくんですよ。(・v・)へー



刈り取った稲を脱穀機にかけていきます。今は機械でやっていますが、昔はこれを手でやっていたんですよ。(;・d・)タインダ～



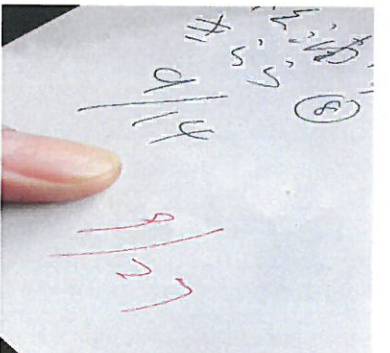
目方を計りその結果を基に収穫量を測定する方法らしいですよ。(。ω。)ホウ



9月18日、適期刈取講習会が行われ、生産者さんが集まってきました。



検査員さんが、お米の成熟状況を確認していきます。



9月14日刈ったきらら397は、27日が適期。それに合わせて、稲刈が始まります。

今月も最後までお付き合いいただきありがとうございました。稲刈りの写真を載せる予定でしたが、稲刈り自体が遅れており載せる事ができませんでした。(TへTo) さて、文頭でも言ったように本当に今年は天変地異の気がしてなりません。9月6日に起きた胆振東部地震で道内全域で停電。その後、電気は復旧しましたが物資不足と度重なる余震で不安が募ります。今もなお避難所生活を送られてる方、震災に遭われた方に心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。 それではまた、来月号で。

J Aきたそらち北竜支所 営農課

直通 0164-34-2247

FAX 0164-34-2216

生産情報公表 J A S のHPアドレスは

http://www.hokuryu-mai.com/